

◎ザリガニ釣れたよ！

〈ふじ・すみれ組 4、5歳児〉



沢山捕まえるぞ！あ！あそこにいる！

ああ、みんな逃げちゃった…。



なかなか釣れないね…。

餌だけ食べられちゃった。



大きな声を出したら、ザリガニがびっくりして逃げちゃうよ！

こうやって静かに待つんやで！

言葉による伝え合い

ザリガニ釣りの経験がある子ども達が、釣り方を教えたり、見せたりすることで、周りの子も真似をしています。今まで経験してきたことを自分の言葉で伝える力の育ちが見られます。



「どうしたら釣れるかな？」と、子ども達に聞いてみよう。どうしたら釣れるか、いろいろ試してほしいな。



「大きなハサミだね」「ひげがあるんだね」と、ザリガニに触れたり、見たりして、生き物への興味を深めていってほしいな。

協同性

共通の目的をもって友達と協力する楽しさを味わっています。



どこにいるかな？

橋の下に隠れているんじゃない？

ザリガニは隅っこが好きなんやで

餌をツツツンってしてる！

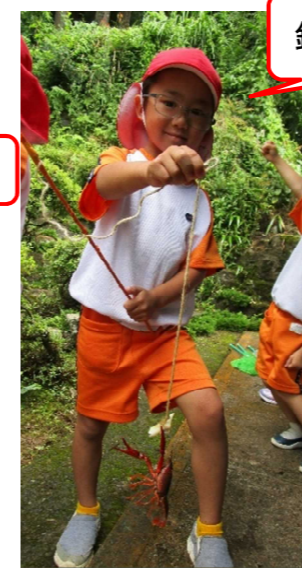


図鑑や絵本で見た、ザリガニの住む場所（石の下や隅）の知識を生かしながら試しているな。



そこにいるよ！もうちょっと！

がんばれ！



釣れたー!!



やったー!!

ハサミ大きい！



全部で16匹捕まえました！

ふじ組さんは全員釣ることができました！

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

気付いたり、上手いかなかったときには考え、工夫したりする力が育っていきます。



捕まえていない友達に釣竿を貸したり、網を手伝ったりと、思いやる気持ちが育っているな。

社会生活との関わり

最後まで諦めずに捕まえるふじ組さんを応援したり、捕れた時の喜びを共有したりすることで、年上の友達への憧れにつながっていきます。釣れなかった悔しさから、「ふじ組さんになったら次はぼくも頑張る！」と、この経験を活かして、次への意欲につながっています。